

今回はスタッドレスタイヤについて
ご紹介します。

スタッドレスタイヤ



スタッドレスタイヤは新品時から 50% 摩耗すると、冰雪路で滑りにくくする性能が大きく低下してしまいます。この 50% の摩耗を知らせるのがプラットホームという突起です。この突起の高さがブロックに近づいたら、寿命です。

また、新品から 3~4 年経過したタイヤも寿命です。ゴムが硬くなってしまったら、スタッドレスタイヤとして十分な効果は得られなくなります。

○で囲った部分がプラットホームです。



新しいタイヤ

古いタイヤ

タイヤの溝は 1.6mm 以上ないといけないと法律で定められています。スタッドレスタイヤも 1.6mm 以上あれば使用できますが、雪道を安全に走るにはプラットホームが露出していないか(溝が新品時から 50% 以上摩耗していないか)を目安として確認するようにしましょう。

スタッドレスタイヤを長持ちさせるには？



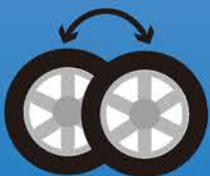
① 空気圧を適正に保つ

夏タイヤ同様、車両ごとに設定されている車両指定空気圧に調整しましょう。空気圧は見た目では判断できないため、月に 1 回は点検をしましょう。



② 適切な保管方法

スタッドレスタイヤを保管する際は、直射日光が当たらず、できるだけ温度変化が少ない、通気性のよい場所に保管することがポイントです。またホイールを装着した状態で保管する場合は、タイヤの空気を通常の 2 分の 1 程度抜いて保管することもタイヤを傷めないコツ。



③ タイヤローテーションを行う

スタッドレスタイヤは夏タイヤに比べて柔らかいという特徴があります。タイヤはエンジンなどの重さで重い方が偏って擦り減っていくため、定期的にタイヤローテーションを行うことで、一部のタイヤに偏って摩耗するのを防ぎます。

「よくある質問」

Q スタッドレスタイヤの寿命は？

A 一般的に 3~4 年と言われていますが、使用条件や保管状況によって左右されます。

Q スタッドレスタイヤは夏でも使える？

A 夏でも使えますが、夏タイヤと比べると、運動性能が劣りますので、夏には夏タイヤに履き替えましょう。

タイヤは命を乗せるもの。あなたのクルマは大丈夫ですか？
お近くのスズキアリーナ店にご相談ください。